

通常総会議案書

開催日時:2026年5月21日(木)18:30~

会場:池田キャンパス講堂

2026年4月22日

2026年度通常総会開催公告

山梨県立大学生生活協同組合

理事長 内田 一美

定款に基づき、下記の通り2026年度の通常総会を開催いたします。

記

日時 2026年5月21日木曜日 18時30分より

会場 池田キャンパス 講堂

【提案議案】

第1号議案 2025年度事業報告書・決算関係書類承認の件

第2号議案 2026年度事業計画及び予算決定の件

第3号議案 役員報酬決定の件

第4号議案 議案決議効力発生の件

役員選挙の件

*** 目次 ***

第1号議案 2025年度事業報告書及び決算関係書類承認の件

I 事業報告書

- I 組合の事業活動の概況に関する事項
- II 機関運営報告
- III 組合の運営組織の状況に関する事項

II 事業報告書の附属明細書

III 決算関係書類

- I 貸借対照表
- II 損益計算書
- III 注記事項

IV 決算関係書類の附属明細書

V 損失処理案

【監査報告】

第2号議案 2026年度事業計画及び予算決定の件

- I 2026年度事業計画
- II 2026年度予算案

第3号議案 役員報酬決定の件

第4号議案 議案決議効力発生の件

役員選挙の件

【参 考】

- 比較貸借対照表
- 比較損益計算書

大学生協学業継続奨学制度(たすけあい奨学制度)のご報告

第1号議案 2025年度事業報告書及び決算関係書類承認の件

I 事業報告書

I 組合の事業活動の概況に関する事項

1 事業年度の末日における主要な事業活動の内容

供給及び 利用事業	物品	文具、コピー、写真印刷、勉強情報機器、ソフトウェア、衣料品、家電・家具、CDソフト、オーディオ、雑貨、食品、パン米飯、飲料、書籍など。
	サービス 提供	日常生活に必要な諸サービスの提供
その他		組合員のための生命共済、火災共済の業務受託事業 生活改善、文化の向上及び組合事業に関する知識の向上を図る事業

2 2025年度事業の経過及びその結果並びに対処すべき重要な課題

事業の経過及びその成果

- ① 組合員活動のまとめ
 - ・新学舎活動：推薦生交流会・総代活動・自転車点検会
- ② 山梨県立大学と生協の対応
 - ・大学の協力のもと、学事への対応、前期後期教科書販売、池田キャンパスでの教材販売実施
 - ・新入生向けの新学期TOEICBridge対応
- ③ 2025年度事業高
 - ・全体で9千694万円 予算比△2千21万円（△17.2%） 前年比△642万円（△6.2%）
 - 今年度は昨年から新規事業はじめた自動車教習所が計画に届かず、新学期推奨パソコン教科書、卒業袴など計画に届かず厳しい結果となりました。
- ④ 事業総剰余
1千684万円 予算比△276万円（△14.1%） 前年比△14万（△0.8%）
予算前年共に未達成
- ⑤ 経費
 - ・人件費は1千146万円 予算比+94万円（8.9%） 前年比+44万円（4.0%）
 - 昨年度より店舗運営安定を目指し、正規職員（再雇用者）を採用しました。
 - 大学との対話や組合員との取組は大きく前進し、店舗運営の標準化も進みました。
 - ・物件費は、1千85万円 予算比+176万円（19.3%） 前年比+52万円（5.1%）
 - 水道光熱費、委託料（クレジット手数料、レジ保守料）等が前年比を大きく増加しました。
- ⑥ 損益
事業剰余は、△547万円 予算比△547万円 前年比△112万円 赤字計上となりました。

対処すべき重要な課題

- ・組合員の声を店舗運営に反映させる（店舗アンケート）
- ・組合員サービス向上につながる「SNS」「生協アプリ」を活用する
- ・学び事業の強化（SEQ/TOEIC/自動車教習所受付/教科書教材販売）
- ・日々の食品の品ぞろえ
- ・長期休暇中の店舗運営対策（効率良い運営を目指す）

(1) 直前三事業年度の財産及び損益の状況

(単位：千円)

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
(1) 組合員数 (人)	1,194	1,152	1,136	1,109
(2) 出資金額	12,010	12,370	12,205	11,925
(3) 供給高	81,742	88,911	103,370	96,942
(4) 共済受託手数料収入	2,057	2,282	2,687	2,299
(5) 供給事業手数料収入	510	631	660	190
(6) その他手数料収入	1,376	1,453	782	1,823
(7) 経常剰余金	△ 4,188	△ 2,107	△ 4,223	△ 5,479
(8) 総資産	35,540	36,959	30,603	32,718
(9) 純資産	22,289	20,754	16,624	11,262

(2) 供給事業の状況表

(単位：千円)

①部門別供給高状況

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
①物販部門	44,577	47,781	44,314	43,355
②サービス部門	4,709	9,975	29,828	26,088
③書籍部門	32,456	31,155	29,228	27,499
合 計	81,742	88,911	103,370	96,942

②事業所別供給高状況

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
①飯田キャンパス	46,393	55,767	63,178	62,001
②池田キャンパス	35,349	33,144	40,192	34,941
合 計	81,742	88,911	103,370	96,942

(3) 受託共済事業の状況表

①加入者数の状況

(単位：件)

共済事業の種類	加入者数 (または契約件数)			
	元受団体名	本年度	前年度	前年比
学生総合共済 (生命共済)	コープ共済連	#VALUE!	720	
合 計		#VALUE!	720	

②元受団体共済掛金及び共済金支払の状況

(単位：千円)

共済事業の種類	元受団体名	元受団体共済掛金			共済金支払件数			共済金支払額		
		本年度	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比
学生総合共済 (生命共済)	コープ共済連	#VALUE!	9,705		#VALUE!	48		#VALUE!	2,596	
合 計		#VALUE!	9,705		#VALUE!	48		#VALUE!	2,596	

※「コープ共済連」は日本コープ共済生活協同組合連合会の略称です。

3 増資及び資金の借入その他の資金調達状況

資金調達状況

(単位：千円)

資金調達方法	当期の資金増加金額	備考
出資金	該当はありません	
金融機関	該当はありません	
その他	該当はありません	

4 組合が所有する施設の建設または改修その他の設備投資状況

設備投資状況表

当期取得等主要設備名	所在地・内容	完成、取得、滅失等の年月日
該当はありません		

5 他の法人との業務上の提携

他の法人との業務提携

業務提携先	所在地・内容	内容	契約等の特記
大学生協事業連合	東京都杉並区和田3-30-22	業務委託	継続

6 教育事業等の状況

当年度の組合員、役職員に対する教育事業等に要した費用

(単位：千円)

教育文化費	組合員の教育・文化活動に要した費用、連帯活動に要した費用含む	
広報費	生協を広く知らせる・加入促進のための費用	390
合 計		1,533

II 組合の運営組織の状況に関する事項

1 前事業年度における総代会の開催状況

総代会開催日	2025年 5月22日 (木曜)	
総会日現在 組合員数	1,023名	
出席した組合員数	本人：15名、代理人（委任）：0名、書面：682名、計697名	
議決状況		
第一号議案	2024年度事業報告書及び決算関係書類承認の件	賛成多数で承認
第二号議案	2025年度事業計画及び予算決定の件	賛成多数で承認
第三号議案	監事監査規則改定承認の件	2/3以上の多数で承認
第四号議案	役員報酬決定の件	賛成多数で承認
第五号議案	議案決議効力発生の件	賛成多数で承認
	役員選挙の件	全員信任

2 組合員の状況

(単位：円)

区分	人数	口数	組合員出資金総額	一人当組合員出資金額	備考
前期末現在	1,136	2,441	12,205,000	10,744	出資 一口の 金額
当期増加分	219	439	2,195,000	10,023	
当期減少分	246	495	2,475,000	10,061	
当期末現在	1,109	2,385	11,925,000	10,753	5,000

3 役員に関する事項

(1) 役員一覧表

役名	氏名	担当	現職就任年月	兼職等特記
理事長（代表理事）	内田 一美		2025.05	
専務理事（代表理事）	萩原 孝恵		2025.05	
理事	伊藤 ゆかり		2025.05	
理事	越山 沙知子		2024.05	
理事	中島 朱美		2025.05	
理事	ジェイソンプラット		2025.05	
理事	早出 春美		2024.05	
理事	塩津 裕也		2025.05	
理事	深沢 克己		2025.05	
理事	罇 拓郎		2025.05	
理事	比志 真美		2025.05	
理事	野中 浩		2025.05	
理事	冨田 真鈴	学生組織委員	2025.05	
理事	湯本 智穂	学生組織委員	2025.05	
理事(員外理事)	古明地 直樹		2020.05	山梨大学生生活協同組合
監事	山田 勝美		2023.05	
監事	猪飼 やす子		2024.05	
監事(員外監事)	三井 博志		2024.05	

(2) 役員賠償責任保険契約

当生協が2026年1月の理事会決議にて加入した役員賠償責任保険契約の内容の概要は以下のとおり。

- ①保険名称：日本生協連の生協役員賠償責任保険（会社役員賠償責任保険）
- ②保険契約者：日本生活協同組合連合会
- ③保険期間：2025年4月1日～2026年4月1日
- ④被保険者の範囲

当生協のすべての理事および監事

⑤保険契約の内容の概要

被保険者が役員としての業務につき行った行為（不作為を含む。）に起因して損害賠償請求がなされたことにより、被保険者が被る損害賠償金や争訟費用等を補償するもの。ただし、贈収賄などの犯罪行為や意図的に違法行為を行った役員自身の損害等は補償対象外とすることにより、役員等の職務の執行の適正性が損なわれないようにするための措置を講じている。保険料は全額当生協が負担する。

4 職員数及びその増減その他の職員の状況

区分		前期末数	当期末数	平均年齢	平均勤続
正規職員		0人	0人	歳	年
定時職員	総数	8人	8人		
	正規換算数	5.2人	5.2人		

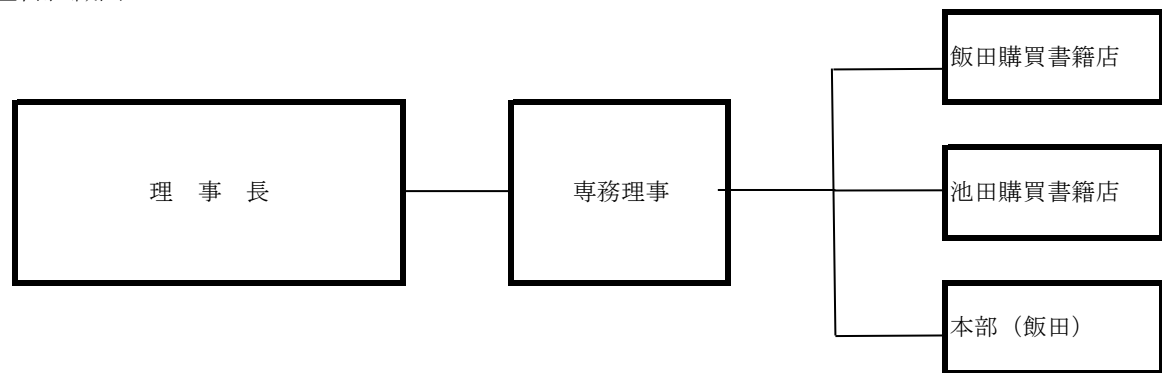
注) 定時職員「正規換算数」は前年同様基準の年間実労働時間1800時間で1.0名と表示しています。

5 業務運営組織の状況

(1) 運営組織図



(2) 経営組織図



6 施設の設置状況に関する事項

主要な施設名称	所在地	備考
飯田キャンパス内 本部	山梨県甲府市飯田5-11-1	飯田店に含む
飯田購買書籍店	同上	延床 97.0㎡
池田購買書籍店	山梨県甲府市池田1-6-1	延床 102.0㎡

7

(1) 事業連合の概要

区分	関連法人等												
会社名	生活協同組合連合会大学生協事業連合												
所在地	東京都杉並区和田3-30-22												
代表者氏名	理事長 糊澤 能生												
設立年月日	1969年10月1日創立、同年12月19日都知事認可												
事業内容	<p>(1) 会員の事業に必要な物資を購入し、これに加工もしくは加工しないで、又は生産して会員に供給する事業</p> <p>(2) 会員の組合員の生活に有用な協同施設を設置し、会員及び会員の組合員に利用させる事業</p> <p>(3) 会員の組合員の生活の改善及び文化の向上を図るために必要な行事等の企画及び実施又はこれらに関連する情報を提供する事業</p> <p>(4) 会員、会員の組合員及び役職員並びにこの会の役職員の組合事業に関する知識の向上を図るために必要な教育を行い、及び情報を提供する事業</p> <p>(5) 会員の組合員のための宅地建物取引業法に基づく宅地建物取引業に関する事業</p> <p>(6) 会員の組合員のための旅行業法に基づく旅行業に関する事業</p> <p>(7) 会員の組合員のための古物営業法に基づく古物営業に関する事業</p> <p>(8) 会員の利用に供する計算、運搬に関する事業</p> <p>(9) 会員の事業の支援、連絡並びに調整に関する事業</p> <p>(10) 前各号の事業に附帯する事業</p>												
設立の理由	協同互助の精神に基づき、全国大学生生活協同組合連合会と提携し大学生生活協同組合の協同事業の中心として事業活動ならびに各種活動を行って会員事業の発展をはかり会員組合員の生活の経済的文化的向上をはかることを目的として設立されました。												
出資金及び総口数	出資金 4,899,690 千円 総口数 489,969 口												
当組合の出資額及び口数	出資金 2,780千円 総口数 278口												
決算月日	2025年2月28日												
主な出資生協	<table> <tr> <td>全国大学生生活協同組合連合会</td> <td>800,000千円</td> </tr> <tr> <td>早稲田大学生生活協同組合</td> <td>209,810千円</td> </tr> <tr> <td>東京大学消費生活協同組合</td> <td>187,180千円</td> </tr> <tr> <td>立命館生活協同組合</td> <td>185,720千円</td> </tr> <tr> <td>慶應義塾生活協同組合</td> <td>156,560千円</td> </tr> <tr> <td>その他184大学生生活協同組合</td> <td>3,409,240千円</td> </tr> </table>	全国大学生生活協同組合連合会	800,000千円	早稲田大学生生活協同組合	209,810千円	東京大学消費生活協同組合	187,180千円	立命館生活協同組合	185,720千円	慶應義塾生活協同組合	156,560千円	その他184大学生生活協同組合	3,409,240千円
全国大学生生活協同組合連合会	800,000千円												
早稲田大学生生活協同組合	209,810千円												
東京大学消費生活協同組合	187,180千円												
立命館生活協同組合	185,720千円												
慶應義塾生活協同組合	156,560千円												
その他184大学生生活協同組合	3,409,240千円												

(2) 事業連合の決算概況

(単位：千円)

資産・負債・純資産の状況		
法人名	生活協同組合連合会大学生協事業連合	
科目 \ 決算期	2026年2月28日 (59期)	
資産の部	流動資産	29,823,830
	固定資産	6,706,855
	資産合計	36,530,686
負債の部	流動負債	32,066,274
	固定負債	2,443,752
	負債合計	34,510,027
純資産の部	出資金	4,948,510
	剰余金	△ 2,927,851
	評価・換算差額等	—
	純資産合計	2,020,658
負債及び純資産合計		36,530,686

(注) 上記貸借対照表は、当事業報告書作成時点では大学生協事業連合は総会の議決を経ていませんので確定していませんが、事業連合代表理事から示された決算関係書類に基づいて記載しています

(3) 事業連合の損益状況 (決算期：2026年2月28日)

(単位：千円)

損益の状況		
科目 \ 決算期間	2025年3月1日～2026年2月28日	
供給高		88,511,386
供給剰余金		442,828
事業剰余金		△ 233,762
経常剰余金		△ 125,323
当期剰余金		△ 959,155
当期末処分剰余金		△ 2,927,851

(注) 上記損益計算書は、当事業報告書作成時点では大学生協事業連合は総会の議決を経ていませんので確定していませんが、事業連合代表理事から示された決算関係書類に基づいて記載しています

(4) 事業連合との取引等の状況

取引の内容	物販及びサービス商品等の仕入れ
取引高	66,689,586 円
総仕入高対比取引率 (%)	87.8 %

8

(1) 当組合の内部統制に関する基本方針 (2025年10月理事会)

<内部統制の整備に関する基本方針>

山梨県立生協は、組合員と大学の負託に応え、「生協の使命とビジョン」を達成するために事業・活動を行います。この前提として、当生協は「業務の有効性及び効率性」「財務報告の信頼性」「事業活動に関わる法令等の遵守」「資産の保全」の4つの目的を達成するために必要な内部統制の整備に関する基本方針（以下「基本方針」）を次のとおり定めます。

1. 理事・委員及び職員の職務の執行が、法令・定款などに適合することを確保します
2. 理事・委員及び職員の職務執行に関わる情報の保存及び管理を適正に行います
3. 損失の危険の管理を行います
4. 財務報告を適正に作成します
5. 理事・委員及び職員の職務の執行が効率的に行われるようにします
6. 監事監査がいっそう有効に行われるための環境を整備します

(2) 当該年度における執行事項

1. 諸規則等の設定および改定状況

- ① パートタイマー・臨時職員就業規則の変更（2025年6月 第2回理事会）
- ② 賃金控除に関する協定書について（2025年10月 第3回理事会）

Ⅱ 事業報告書の附属明細書

I 役員報酬等の状況

報酬等明細

(単位：千円)

区分	定款上の定員	支払人員	報酬等支払額	摘要
理事	15人～20人	0人	0	
監事	3人～5人	0人	0	
合計		0人	0	

Ⅱ 事業連合に関する事項

1 事業連合に対する債権・債務明細書

(1) 債権明細書

(単位：円)

内 訳	短 期 債 権		
	期首残高	期末残高	当期増減額
事業連合前渡金	0	7,131,284	7,131,284
事業連合未収金	1,074,189	1,174,982	100,793
合計	1,074,189	8,306,266	7,232,077

(2) 債務明細書

(単位：円)

内 訳	債 務		
	期首残高	期末残高	当期増減額
買掛金（大学生協事業連合）	3,155,195	8,148,530	4,993,335
未払金（大学生協事業連合）	2,398,001	2,412,808	14,807
合計	5,553,196	10,561,338	5,008,142

Ⅲ その他事業報告書の内容を補足する重要な事項

上記以外に補足する重要該当事項はありません。

Ⅲ 決算関係書類

I 貸借対照表

貸借対照表

2026年 2月 28日 現在

山梨県立大学生生活協同組合

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	28,153,380	流動負債	21,456,164
現金預金	10,829,857	買掛金	8,436,888
供給未収金	2,526,965	未払金	2,420,681
商品及び原材料	6,870,310	未払法人税等	182,500
前渡金	7,131,284	未払消費税等	1,340,800
立替金	9,504	未払費用	821,228
前払費用	70,660	前受金	1,047,529
未収金	747,510	預り金	5,712,142
貸倒引当金(短期)	△ 32,710	賞与引当金	189,613
固定資産	4,564,431	ポイント引当金	169,783
有形固定資産	1,031,431	仮受金	1,135,000
器具備品	3,211,892	負債合計	21,456,164
同減価償却累計額	△ 2,180,461	(純資産の部)	
	1,031,431	組合員資本	11,261,647
その他固定資産	3,533,000	出資金	11,925,000
関係団体出資金	3,533,000	剰余金	△ 663,353
		法定準備金	4,418,523
		当期末処理損失金	5,081,876
		(うち当期損失金)	(5,081,876)
		純資産合計	11,261,647
資産合計	32,717,811	負債・純資産合計	32,717,811

II 損益計算書

損益計算書

自 2025年 3月 1日 至 2026年 2月 28日

山梨県立大学生協同組合

(単位：円)

科 目	金	額
供給事業		
供給高	96,941,654	
供給値引	1,998,131	94,943,523
供給原価		
期首商品棚卸高	13,338,702	
仕入高	75,946,440	
期末商品棚卸高	6,870,310	82,414,832
供給剰余金		12,528,691
その他事業収入		
共済受託手数料収入	2,299,347	
供給事業手数料収入	189,898	
その他手数料収入	1,822,625	4,311,870
事業総剰余金		16,840,561
事業経費		
人件費	11,465,966	
物件費	10,852,118	22,318,084
事業損失金		5,477,523
事業外収益		
受取利息	29,901	
受取配当金	1,200	
雑収入	26,766	57,867
事業外費用		
雑損失	59,720	59,720
経常損失金		5,479,376
特別利益		
債務整理益	580,000	580,000
税引前当期損失金		4,899,376
法人税等		182,500
当期損失金		5,081,876
当期未処理損失金		5,081,876

Ⅲ 注記事項

この決算書類は、「消費生活協同組合法」「消費生活協同組合施行令」「消費生活協同組合法施行規則」および「中小企業の会計に関する指針」によって作成しています。

1 重要な会計方針にかかる事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

一般商品…売価還元法による原価法

食 材…最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

税法に規定する方法と同一の基準によっています。

① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法

ただし、1998年3月31日以前に取得した建物は定率法、それ以降の取得については定額法。また、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備・構築物は定額法。

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

器具備品 6年～6年

② 無形固定資産

定額法（なお、ソフトウェアは利用可能期間（5年）にもとづく定額法）

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、法人税法の規定による繰入限度相当額を計算し計上しています。（差額繰入方式）。

② ポイント引当金

供給促進をはかるために生協電子マネーシステムにて付与したポイントの期末における未使用残高を計上しています。

③ 賞与引当金

職員に対して支給する賞与の支出にあてるため、支給見込額による当期負担額を計上しています。

(4) 収益及び費用の計上基準

当組合の収益の主な内訳は、供給高、その他事業収入です。供給高は、組合員に対する商品またはサービスの引渡時点で計上しています。その他事業収入は、組合員に対する役務提供完了時点で収益を計上しています。

(5) その他決算関係書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理には税抜方式を採用しています。

2 会計方針の変更に関する注記

会計方針の変更はありません。

3 表示方法の変更に関する注記

表示方法の変更はありません。

4 貸借対照表に関する注記

(1) 子法人等及び関連法人等に対する金銭債権又は金銭債務

子法人等及び関連法人等はありません。

大学生協事業連合との金銭債権、金銭債務については「関連当事者等との取引に関する注記」に記載しています。

5 損益計算書に関する注記

- (1) 子法人等及び関連法人等との取引高
子法人等及び関連法人等はありません。
大学生協事業連合との取引高については「関連当事者等との取引に関する注記」に記載しています。
- (2) 事業外損益
- ① 雑損失の内訳
- 勘定科目残高整理損として59,685円を計上した
- ② 雑収入の内訳
- 電子マネー残高収益処理として15,056円を計上した。
- (3) 特別損益
- ① 特別利益の内訳
- 2018年度入学および2019年度入学の学部生等の組合員の出資金を規定に基づいて580,000円「債務整理益」に計上した。
- (4) 法人税等
- 法人税等には、法人住民税が該当します。

6 損失処理案に関する注記

- (1) 法定準備金取崩は、生協法第51条の4第3項に基づく損失てん補です。

7 退職給付会計に関する注記

(1) 採用している退職給付制度の概要

当生協では、職員の退職により支給する退職給付に充てるため、退職一時金制度、確定給付型企业年金制度を採用しています。

職員の退職により支給する退職給付に備えるため、当期における退職給付債務（退職一時金制度は簡便法による期末自己都合退職要支給額、企業年金制度は簡便法による直近の責任準備金を採用）及び年金資産の見込額をもとに計算した金額を退職給付引当金として計上しています。

ただし、当年度は対象となる職員はいません。

(2) 簡便法を適用した制度の退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

退職給付引当金の期首残高	0 円
退職給付費用	0 円
移籍者の受入額	0 円
退職給付の支払額	0 円
制度への拠出額	0 円
退職給付引当金の期末残高	0 円

(3) 退職給付債務及び年金資産と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

積立型制度の退職給付債務	0 円
年金資産	0 円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	0 円
退職給付引当金	0 円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	0 円

(4) 退職給付に関連する損益

簡便法で計算した退職給付費用	0 円
----------------	-----

8 企業年金基金制度について

この他に、職員については日生協企業年金基金に加入していますが、複数の事業主により設立された企業年金である総合設立型基金のため退職給付債務等は計上していません。
なお、要拠出額を退職給付費用として処理している複数事業主制度に関する事項は次のとおりです。

(1) 要拠出額を費用として処理している複数事業主制度に関する事項

年金資産の額（2026年2月28日）	48,501,865,213 円
年金財政計算上の給付債務の額（2025年3月31日）	34,927,811,000 円
差引額	13,574,054,213 円

(2) 制度全体に占める当組合の拠出割合

* 加入者割合の場合（2026年2月28日）

968,376 円
0.00203 %

(3) 補足説明

- ① 基準日時点の数理債務は今後の加入者の増減と給付支払の状況により変動します。
- ② 過去勤務債務残高はありません。
- ③ 2024年度の繰越剰余金は12,051,499,953円です。内訳は2024年3月31日基準の財政再計算結果を反映した別途積立金11,985,877,479円と剰余金相当額65,622,474円の合計額となります。

9 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生的主要原因別の内訳

繰越欠損金	4,094,617 円
賞与引当金	53,623 円
一括償却資産	1 円
ポイント引当金	48,015 円
繰延税金資産小計	4,196,255 円
評価性引当額	△ 4,196,255 円
繰延税金資産合計	— 円

10 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

① 金融商品に対する取組方針

当生協では、資金運用は短期的な預金に限定しています。
生協法第98条にもとづき、投機取引は行なっていません。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2026年2月28日における当生協の貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については次のとおりです。なお「関係団体出資金」「差入保証金」については市場価格がなく時価を把握することが極めて困難と認められるため、下表には含めていません。

(単位：円)

科目	貸借対照表計上額	時価	差額
現金預金	10,829,857	10,829,857	0
供給未収金および未収金	3,274,475	3,274,475	0
貸倒引当金*	△ 32,710	△ 32,710	0
	3,241,765	3,241,765	0
買掛金	8,436,888	8,436,888	0
未払金	2,420,681	2,420,681	0

* 供給未収金および未収金に対して計上している貸倒引当金です。

(注1)

現金預金・供給未収金および未収金・買掛金・未払金は短期で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

11 関連当事者との取引に関する注記

(1) 組合

(単位：円)

種類	法人等の名称	資本金又は出資金	議決権等の所有割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
連合会	大学生協事業連合	4,899,690,000	直接0.52%	仕入先	商品仕入	66,689,586	買掛金	8,148,530
					業務委託	995,000	未払金	2,412,808

(取引条件および取引条件の決定方針等)

商品の仕入については、市場の実勢価格を勘案して価格を決定しています。なお、上記金額のうち、取引金額については消費税等が含まれていませんが、期末残高には含まれています。

IV 決算関係書類の附属明細書

I 組合員資本の状況

組合員資本の明細

(単位：円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
出資金	12,205,000	2,195,000	2,475,000	11,925,000
法定準備金	6,000,672	0	1,582,149	4,418,523
任意積立金	任意積立金小計	2,383,373	0	2,383,373
	施設改装積立金	2,383,373	0	2,383,373
当期末処理損失金	3,965,522	5,081,876	3,965,522	5,081,876
純資産合計	16,623,523	△ 2,886,876	2,475,000	11,261,647

II 借入金の明細

1 長期借入金明細表

該当はありません

2 短期借入金明細表

(単位：円)

借入先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
大学生協事業連合	874,347	0	874,347	0
合計	874,347	0	874,347	0

(注) 借入金利率は0%~0.060%です。

III 有形固定資産及び無形固定資産の明細

有形固定資産及び無形固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	当期償却額	期末帳簿価額	当期末償却累計額	償却率(%)
有形固定資産	器具備品	1,546,371	0	0	514,940	1,031,431	2,180,461	67.8
	計	1,546,371	0	0	514,940	1,031,431	2,180,461	

IV 関係団体出資金等の明細

(単位：円)

出資金	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
大学生協事業連合	2,630,000	150,000	0	2,780,000
全国大学生協同組合連合会	652,000	0	0	652,000
日本コープ共済生協連合会	100,000	0	0	100,000
日本生活協同組合連合会	1,000	0	0	1,000
合計	3,383,000	150,000	0	3,533,000

V 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
貸倒引当金	37,473	0	4,763	32,710
ポイント引当金	134,953	1,014,654	979,824	169,783
賞与引当金	189,613	189,613	189,613	189,613
合計	362,039	1,204,267	1,174,200	392,106

(注) 貸倒引当金の当期減少額は、対象額の減少によるものです。

VI 事業経費の明細

事業経費明細表

自 2025年 3月 1日 至 2026年 2月 28日

山梨県立大学生生活協同組合

(単位：円)

科 目	金 額
1. 人件費	
定時職員給与	10,347,027
法定福利費	869,119
厚生費	60,207
賞与引当金繰入額	189,613
人件費合計	11,465,966
2. 物件費	
教育文化費	1,142,604
広報費	390,419
消耗品費	588,398
物流費	165,317
車両運搬費	110,996
貸倒引当金繰入額	△ 4,763
ポイント引当金繰入額	34,830
施設維持管理費	104,793
減価償却費	514,940
賃借料	57,600
水道光熱費	2,168,174
保険料	116,890
委託料	2,607,027
研修採用費	39,729
諸会費	365,000
租税公課	△ 11,646
通信交通費	1,460,510
雑費	6,300
事業連合委託費	995,000
物件費合計	10,852,118
事業経費合計	22,318,084

VII 事業の種類ごとの損益の明細および事業別事業経費明細

事業の種類ごとの損益の明細及び事業別事業経費明細は、損益計算書及び事業経費の明細と同じです。

VIII その他の決算関係書類の内容を補足する重要な事項

1 主要な資産の内容

(1) 現金預金の明細

(単位：円)

科 目	内 訳	期首残高	期末残高	当期増減額
現金預金	現 金	737,589	541,775	△ 195,814
	当座預金	3,248,682	3,166,570	△ 82,112
	普通預金	3,684,902	7,121,512	3,436,610
	小 計	7,671,173	10,829,857	3,158,684
	合 計	7,671,173	10,829,857	3,158,684

(2) 供給未収金の明細

① 内訳

(単位：円)

内 訳	金 額
供給未収金	1,677,057
クレジット未収金	750,633
Suica未収金	12,825
電子マネー未収金	30,000
そ の 他	56,450
合 計	2,526,965

② 回収状況

(単位：円、%)

期首残高	当期発生高	当期回収高	期末残高	回収率
3,295,457	147,930,262	148,698,754	2,526,965	98.33

(3) 商品および貯蔵品の明細

(単位：円)

科 目	内 訳	金 額
商 品	一般商品 (物販)	5,295,177
	書 籍	1,575,133
合 計		6,870,310

(4) 立替金の明細

(単位：円)

内 訳	金 額
労組費立替分	9,504
合 計	9,504

(5) 未収金の明細

(単位：円)

内 訳	金 額
スーツ・レンタル袴等 幹旋手数料未収金	78,687
WEB未収金	254,350
事業連合未収金	381,524
その他	32,949
合 計	747,510

(6) その他の流動資産の明細

(単位：円)

内 訳	期首残高	期末残高	当期増減額
前 渡 金	0	7,131,284	7,131,284
前 払 費 用	0	70,660	70,660

2 主要な負債の内容

(1) 買掛金の明細

(単位：円)

内 訳	金 額
大学生協事業連合	8,148,530
そ の 他	288,358
合 計	8,436,888

(2) 未払金の明細

(単位：円)

内 訳	金 額
大学生協事業連合未払金	2,412,808
そ の 他	7,873
合 計	2,420,681

(3) 未払法人税等の明細

(単位：円)

内 訳	金 額
法人住民税	182,500
合 計	182,500

(4) 未払費用の明細

(単位：円)

内 訳	金額
定時職員給与未払費用	776,558
社会保険料等未払費用	44,670
合 計	821,228

(5) 前受金の明細

(単位：円)

内 訳	金額
前受金 (店舗・食堂等供給高)	#VALUE!
電子マネー等/旅行等予約前受金	1,017,529
合 計	1,047,529

(6) 預り金の明細

(単位：円)

内 訳	金額
資格喪失組合員預り金	1,400,000
預り共済掛金	1,104,410
給与控除預り金	114,612
新学期推奨パソコン代金	2,960,320
その他	132,800
合 計	5,712,142

(7) 仮受金の明細

(単位：円)

内 訳	金額
仮受金 (仮受出資金)	1,135,000
合 計	1,135,000

(8) キャッシュ・フロー計算書

キャッシュ・フロー計算書

山梨県立大学生生活協同組合

自 2025年 3月 1日 至 2026年 2月 28日

間接法

(単位：円)

I 事業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前当期剰余金 (+)	△ 4,899,376
減価償却費 (+)	514,940
貸倒引当金の増加 (+)・減少 (-) 額	△ 4,763
受取利息及び受取配当金 (-)	△ 31,101
供給債権の増加 (-)・減少 (+) 額	768,492
棚卸資産の増加 (-)・減少 (+) 額	6,468,392
前渡金の増加 (-)・減少 (+) 額	△ 7,131,284
その他流動資産の増加 (-)・減少 (+) 額	577,618
仕入債務の増加 (+)・減少 (-) 額	4,487,070
未払消費税等の増加 (+)・減少 (-) 額	1,340,800
未払金・未払費用の増加 (+)・減少 (-) 額	22,904
前受金・預り金等の増加 (+)・減少 (-) 額	1,186,561
ポイント引当金の増加 (+)・減少 (-) 額	34,830
小 計	3,335,083
利息及び配当金の受取額 (+)	31,101
法人税等の支払額 (-)	△ 182,500
事業活動によるキャッシュ・フロー	3,183,684
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
関係団体等出資金の出資 (-)・減資・脱退 (+) 額	△ 150,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 150,000
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
出資金仮受金の増加 (+)・減少 (-) 額	405,000
組合員出資金の増加 (+)・減少 (-) 額	△ 280,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	125,000
IV 現金及び現金同等物の増減額	3,158,684
V 現金及び現金同等物の期首残高	7,671,173
VI 現金及び現金同等物の期末残高	10,829,857

(注) 現金及び現金同等物の範囲

項目	期首	期末
現金及び預金	7,671,173	10,829,857
預入期間が3か月を超える定期預金	0	0
現金及び現金同等物	7,671,173	10,829,857

V 損失処理案

損失処理案

(単位：円)

	金額	
I 当期末処理損失金		5,081,876
II 損失金処理額		
1 法定準備金取崩額	<u>4,418,523</u>	<u>4,418,523</u>
III 次期繰越損失金		663,353

2026年5月21日
山梨県立大学生生活協同組合

監査報告書

私たち監事は、2025年3月1日から2026年2月28日までの2025年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事会は、監査の方針、職務の分担等を定め、各監事から監査の実施状況及び結果について報告を受けるほか、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

各監事は、監事会の定めた監査の基準に準拠して、他の監事と意思疎通および情報交換を図るほか、監査方針、職務の分担等に従い、理事、内部監査部門等その他の職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。

また、理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他組合業務の適正を確保するために必要な体制の整備に関する理事会決議の内容及び当該決議に基づいて整備されている体制（内部統制システム）の構築・運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る決算関係書類（貸借対照表、損益計算書、損失処理案）及びその附属明細書について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告書等の監査結果

- 一 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 決算関係書類（損失処理案を除く）及びその附属明細書の監査結果

決算関係書類（損失処理案を除く）及びその附属明細書は、組合の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

(3) 損失処理案の監査結果

損失処理案は法令及び定款に適合し、かつ、組合財産の状況その他の事情に照らして指摘すべき事項は認められません。

2026年4月21日

山梨大学生協同組合

監事 山田 勝美



監事 猪飼やす子



第2号議案

2026年度事業計画及び予算決定の件

I 2026年度事業計画

はじめに

生協の事業活動の基本は、『組合員』から支持され、また『組合員』からの要求を実現できる『組合員の立場に立った生協』を実現する事です。組合員の声を反映した支持される商品提案と品揃え強化を目指す事、また学生の活動が活気ある大学生活に結びつくような組合員活動のより発展を推進していきたいと思えます。

1 事業活動

(1) 事業活動の目指すこと (2)

2026年度は、学生をはじめとする組合員のみなさんが、生協を身近に感じて、繰り返し利用していただくことを重視した事業活動が求められます。また、学生委員会活動の支援、より多くの学生の生協への参加、関わりにより活気あふれる大学キャンパスの実現に貢献していきます。

(2) 店舗運営

生協全体の利用者を増やす事が目標になります。前提になるのは、組合員の声の実現と要望を取り入れた商品提案を行い、繰り返し生協を利用してもらう事です。新学期の柱である教科書・推奨パソコン・住生活用品の成功、自動車教習所受付「生協があって良かった」と思われる店舗づくり、継続して利用して貰える店舗づくりを目指します。

(3) 大学との関係

窓口である学務課との関係を中心にして、関係部署（入試課、図書館、学部事務所、会計課）等との関係も強化して、学内（飯田キャンパスと池田キャンパス）における学事などへの対応、学生へのサービスの向上という視点での更なる協力的な関係作りを構築していきたいと思えます。

(4) 連帯活動

山梨県内においては、近隣の山梨大学生協との業務委託契約に基づく支援の受け入れ、そして組合員活動における幅の広い連帯活動を引き続き重視します。

大学生協の関係では、業務上での大学生協事業連合、東京ブロック、そして全国的には大学生協連合会、コープ共済連との連帯活動を引き続き強化し、連帯活動のメリットを大いに追求し、小規模生協として大いにサポートを要請してきます。

2 組合員活動

(1) 学生委員会

学生委員会の役割のひとつは組合員の代表として、積極的に活動することです。学生目線の意見をくみ取り、学生だからこそできること、そしてどんなことをすべきか考え日々活動しています。また、組合員の声に沿った活動がより活発にできるよう努めていこうと考えています。年間活動は、推薦制交流会企画から始まり、総会運営、年間の組合員企画（自転車点検・七夕企画・ハロウィン企画・クリスマス企画）、広報活動、店舗アンケート、一言カード、大学生協の連帯活動など生協とのかかわりを深く持てるような活動ができるようにしていきます。

(2) 機関運営

年間開催計画は、昨年度とほぼ同じペースで、通常5～7月期に2回、10～12月期に2回、1～4月期に3回、年間7回を開催予定とします。緊急議題等がある場合は、別途調整し、開催していきます。

議案の内容は、定例の報告事項、そして審議事項は提案内容を明確にし、関連する資料を別紙参照できるようにします。また、引き続き協議事項の取り扱いを適宜行い、慎重に審議されるべき事項（規則や制度関係）や人事などは時間をとって論議していきたいと思えます。

II 2026年度予算案

予算編成にあたって

供給高予算は、前年に対して伸長予算になっています。2026年度もまず新学期の重点提案（パソコン、教科書、住生活用品およびレンタルなど）自動車教習所受付を計画通り確実に執行して、日々の重点となるコンビニ分野の通年の利用を促進させる事が目標となります。経費も圧縮（人件費・物件費）と伸長のメリハリをつけて効率的に支出できるよう全体の予算を組んでいます。

1 予算数値計画

供給高全体では1億1,524万で前年より伸長予算です。飯田店は7,374万 池田店4,450万日々のベースになるコンビニ分類07～09分類（食品菓子・パン米飯・飲料）は、品揃え・宣伝（新商品・セール品など知らせる活動）強化します。そして新学期の重点商品（パソコン、教科書、レンタルなど）成功、今年度の新学期推奨パソコンは、85台（入学者の30%以上目標）の提案計画になります。また供給の一つである校費は、予算減の厳しい環境の中、提案強化（チラシ等）を進めていきます。

対処すべき重要な課題

- ・組合員も声を店舗運営につなげる
- ・新システム導入による組合員サービス向上（生協電子マネー）
- ・店舗を繰り返し利用してもらう工夫、利用ポイント付与企画
- ・供給の柱（新学期パソコン/教材/教科書/卒業袴/自動車教習所受付）の成功
- ・日々のコンビニ群（食品）の品ぞろえ
- ・学生委員会活動の継続と支援

第 3 号議案

役員報酬決定の件

役員の間報酬

役員の間報酬について、下記の総額の範囲で理事会が定める「役員報酬規則」にもとづいて支給すること、及び、各役員の間報酬額・支給方法などについては、理事に関しては理事会に、監事に関しては監事の協議に委ねることを決定します。

理事の間報酬 なし

監事の間報酬 なし

この金額は、前年度の総会で議決した金額と同じです。

第 4 号議案

議案決議効力発生の際

各号の議決の本旨に反しない範囲での字句の訂正を理事会に一任していただきます。

総会後による監督省庁・行政からの指摘事項が発生した際に備えるための措置です。

字句の訂正があった場合においても、議案決議の効力は失わないものとします。

役員選挙の際

款及び役員選挙規約に基づき、理事・監事の任期満了に伴う役員選挙を行います。

役員の間定数は、以下の通りです。

理事：合計 20 名（全体区）

監事：合計 5 名（全体区）

【資 料】

■比較貸借対照表

■比較損益計算書

■大学生協学業継続奨学制度（たすけあい奨学制度）のご報告

比較貸借対照表

(2026年 2月 28日 現在)

山梨県立大学生生活協同組合

(単位：円)

科目	2024年度	2025年度	科目	2024年度	2025年度
(資産の部)			(負債の部)		
I. 流動資産	25,673,151	28,153,380	I. 流動負債	13,978,999	21,456,164
現金預金	7,671,173	10,829,857	買掛金	3,949,818	8,436,888
供給未収金	3,295,457	2,526,965	未払金	2,405,874	2,420,681
商品及び原材料	13,338,702	6,870,310	未払法人税等	182,500	182,500
前渡金	0	7,131,284	未払消費税等	0	1,340,800
立替金	1,760	9,504	未払費用	813,131	821,228
未収消費税等	950,929	0	前受金	1,139,967	1,047,529
前払費用	0	70,660	預り金	4,433,143	5,712,142
未収金	452,603	747,510	賞与引当金	189,613	189,613
貸倒引当金(短期)	△ 37,473	△ 32,710	ポイント引当金	134,953	169,783
II. 固定資産	4,929,371	4,564,431	仮受金	730,000	1,135,000
同減価償却累計額	△ 14,254,873	△ 14,298,663	負債合計	13,978,999	21,456,164
	△ 9,325,502	△ 9,734,232	(純資産の部)		
車両運搬具	1,620,053	824,181	I. 組合員資本	16,623,523	11,261,647
同減価償却累計額	△ 1,620,050	△ 824,179	1. 出資金	12,205,000	11,925,000
	3	2	出資金	12,205,000	11,925,000
器具備品	22,899,255	22,001,031	2. 剰余金	4,418,523	△ 663,353
同減価償却累計額	△ 20,858,207	△ 20,053,941	法定準備金	6,000,672	4,418,523
	2,041,048	1,947,090	任意積立金	2,383,373	0
2. 無形固定資産	0	0	当期末処分剰余金	△ 3,965,522	△ 5,081,876
3. その他固定資産	26,284,840	27,814,840	(うち当期剰余金)	(△ 3,965,522)	(△ 5,081,876)
関係団体出資金	15,649,000	14,179,000	2. 剰余金	△ 26,002,132	△ 47,262,191
長期前払費用	5,840	5,840	法定準備金	1,000,000	0
差入保証金	10,630,000	10,630,000	任意積立金	2,150,000	0
長期預金	0	3,000,000	当期末処分剰余金	△ 29,152,132	△ 47,262,191
			(うち当期剰余金)	(△ 29,354,337)	(△ 21,260,059)
資産合計	30,602,522	32,717,811	純資産合計	16,623,523	11,261,647
			負債・純資産合計	30,602,522	32,717,811
1. 有形固定資産	1,546,371	1,031,431			
器具備品	3,211,892	3,211,892			
同減価償却累計額	△ 1,665,521	△ 2,180,461			
	1,546,371	1,031,431			
2. 無形固定資産	0	0			
3. その他固定資産	3,383,000	3,533,000			
関係団体出資金	3,383,000	3,533,000			
			純資産合計		
資産合計			負債・純資産合計		

比較損益計算書

山梨県立大学生生活協同組合

(単位：円)

科目	2024年度実績	2025年度予算	2025年度実績	対前年増減額	対予算差異額
供給高	103,370,104	117,160,000	96,941,654	△ 6,428,450	△ 20,218,346
供給値引	1,956,904	2,075,000	1,998,131	41,227	△ 76,869
純供給高	101,413,200	115,085,000	94,943,523	△ 6,469,677	△ 20,141,477
期首商品棚卸高	4,669,307		13,338,702	8,669,395	
仕入高	97,226,602		75,946,440	△ 21,280,162	
期末商品棚卸高	13,338,702		6,870,310	△ 6,468,392	
供給剰余金	12,855,993	15,930,000	12,528,691	△ 327,302	△ 3,401,309
共済受託手数料収入	2,686,917	2,650,000	2,299,347	△ 387,570	△ 350,653
供給事業手数料収入	660,008	580,000	189,898	△ 470,110	△ 390,102
その他手数料収入	782,044	450,000	1,822,625	1,040,581	1,372,625
事業総剰余金	16,984,962	19,610,000	16,840,561	△ 144,401	△ 2,769,439
定時職員給与	10,041,072	10,080,000	10,347,027	305,955	267,027
法定福利費	705,491	440,000	869,119	163,628	429,119
厚生費	83,162	0	60,207	△ 22,955	60,207
賞与引当金繰入額	189,613	0	189,613	0	189,613
人件費	11,019,338	10,520,000	11,465,966	446,628	945,966
教育文化費	650,403	420,000	1,142,604	492,201	722,604
広報費	384,801	340,000	390,419	5,618	50,419
消耗品費	723,458	550,000	588,398	△ 135,060	38,398
物流費	232,594	205,000	165,317	△ 67,277	△ 39,683
車両運搬費	67,781	60,000	110,996	43,215	50,996
貸倒引当金繰入額	△ 16,489	0	△ 4,763	11,726	△ 4,763
ポイント引当金繰入額	805	10,000	34,830	34,025	24,830
施設維持管理費	215,974	215,000	104,793	△ 111,181	△ 110,207
減価償却費	772,024	410,000	514,940	△ 257,084	104,940
賃借料	66,136	0	57,600	△ 8,536	57,600
水道光熱費	1,711,439	1,900,000	2,168,174	456,735	268,174
保険料	165,500	180,000	116,890	△ 48,610	△ 63,110
委託料	2,469,711	2,050,000	2,607,027	137,316	557,027
研修採用費	5,152	0	39,729	34,577	39,729
調査研究費	8,182	0	0	△ 8,182	0
会議費	2,678	0	0	△ 2,678	0
諸会費	308,500	0	365,000	56,500	365,000
租税公課	△ 339,348	0	△ 11,646	327,702	△ 11,646
通信交通費	1,797,713	1,550,000	1,460,510	△ 337,203	△ 89,490
雑費	6,000	0	6,300	300	6,300
事業連合委託費	1,090,000	1,200,000	995,000	△ 95,000	△ 205,000
物件費	10,323,014	9,090,000	10,852,118	529,104	1,762,118
事業経費	21,342,352	19,610,000	22,318,084	975,732	2,708,084
事業剰余金	△ 4,357,390	0	△ 5,477,523	△ 1,120,133	△ 5,477,523
受取利息	8,495	0	29,901	21,406	29,901
受取配当金	1,200	0	1,200	0	1,200
雑収入	262,368	0	26,766	△ 235,602	26,766
事業外収益	272,063	0	57,867	△ 214,196	57,867
支払利息	1	0	0	△ 1	0
雑損失	137,694	0	59,720	△ 77,974	59,720
事業外費用	137,695	0	59,720	△ 77,975	59,720
経常剰余金	△ 4,223,022	0	△ 5,479,376	△ 1,256,354	△ 5,479,376
特別利益	440,000		580,000	140,000	
税引前当期剰余金	△ 3,783,022	0	△ 4,899,376	△ 1,116,354	△ 4,899,376
法人税等	182,500		182,500	0	
当期剰余金	△ 3,965,522	0	△ 5,081,876	△ 1,116,354	△ 5,081,876
当期末処分剰余金	△ 3,965,522	0	△ 5,081,876	△ 1,116,354	△ 5,081,876
特別利益	3,020,000		3,495,000	475,000	
特別損失	4		839,475	839,471	
税引前当期剰余金	△ 21,077,559	△ 2,355,000	△ 10,178,011	10,899,548	△ 7,823,011
法人税等	182,500		182,500	0	
当期剰余金	△ 21,260,059	△ 2,355,000	△ 10,360,511	10,899,548	△ 8,005,511
当期首繰越剰余金	△ 26,002,132		△ 47,262,191	△ 21,260,059	
当期末処分剰余金	△ 47,262,191	△ 2,355,000	△ 57,622,702	△ 10,360,511	△ 55,267,702
当期末処分剰余金	△ 29,152,132	△ 305,000	△ 47,262,191	△ 18,110,059	△ 46,957,191

たすけあい奨学制度（大学生協学業継続奨学制度）のご報告

2025年度は、全国134大学 399名の学生に4,747万円の奨学金を給付しました

大学生協では、扶養者を亡くした学生の学業継続をみんなで応援するたすけあい奨学制度（大学生協学業継続奨学制度）に取り組んでいます

■2025年度における状況■

*本ページ表記の年度は、たすけあい奨学制度運営者である大学生協奨学財団の事業年度(毎年10月～翌年9月末)です

	組合員の皆様等からの寄付(円)	賛助会費(円)	寄付・賛助会費合計金額(円)	給付人数(名)	給付金額(万円)
山梨県立大生協		10,000	10,000	1	12

本学では1名審査を行い、1名が奨学金の給付を受けました

※審査・給付の人数は、2025年度(2024年10月～2025年9月)の期間における集計値です

1992年度の勉学援助制度開始以降、本学では合計6名が給付を受けました

奨学金給付を受けた学生からのメッセージ

このたびは、お力添えいただきましてありがとうございます。今回助けていただいたことは、自分が将来、看護師になって、みなさまに還元していきます。本当にありがとうございます。

本当にありがとうございます。周りにも助けてくれる方がいると知ることができ、心強いと思いました。(全国で給付を受けた学生より)

Web応募システムの運用を始めました

申請や審査中の書類の追加提出が早く簡単に行えるように、システムの改修を行いました。これにより応募から給付金支払いまでの期間が短縮しております。また応募する学生の負担も軽減されているものと思われます。今後さらに学生が応募しやすいようにシステムの改良を重ねていく予定です。

寄付について、多くの生協からご協力いただいています

2025年度は、全国の個人・企業の方々も含め約2,665万円のご寄付を賜りました。寄付に関しては、130生協にご協力いただき、特に卒業生への寄付呼びかけや募金箱による寄付呼びかけについて、大変ご尽力をいただいております。

賛助会員について

2025年度は新たに16生協が大学団体賛助会員Ⅱにご加入くださいました。

また59名の方々に新規で個人賛助会員にご加入いただきました。

個人賛助会員は1口500円から加入でき、年1回賛助会費をいただいております。

いつでも個人賛助会員の加入、寄付を受け付けています。

[個人賛助会員・寄付はこちら⇒](#)



たすけあい奨学制度（大学生協学業継続奨学制度）とは

- ◇たすけあい奨学制度とは、扶養者を亡くして経済的に困窮する学生へ奨学金12万円(返還不要)を贈り、学業継続を応援する制度です。
- ◇この奨学制度の財源は、寄付や賛助会費によって支えられています。当生協は賛助会員に加入し、制度普及と財政安定のため寄付活動に取り組んでいます。
- ◇応募対象者は、本学に在籍中かつ1年以内に扶養者を亡くした学生全員です。当生協組合員以外の学生も応募可能です。(留学生は組合員のみ)



[奨学財団HP](#) ↑

山梨県立大学・看護大学・看護大学短期大学部生活協同組合

設立趣意書

山梨県立大学・看護大学・看護大学短期大学部に集う学生・教職員の、豊かでより充実した大学生活を望む声を受けとめて、本日、私達は消費生活協同組合法に基づいた生協法人として、本大学に生活協同組合（＝生協）を設立するための発起人会を開催することになりました。

2006年9月30日現在、全国228大学・学園に生協があり、組合員も148万人を超えています。大学生協は、学生の勉学と教職員の教育・研究を支え大学生活にとって必要不可欠なものとなっています。

山梨県立大学・看護大学・看護大学短期大学部では、キャンパスの学生・教職員の多くが福利厚生面での不十分さを感じ、その改善を求めています。こうした要求に応え、大学生活をより多彩な活力のあるものにしていくために、私たちは生協の設立が求められていると考えました。

4月に実施した生協に関するアンケート調査において、9割を超える学生の賛同があったことから、このことは十分理解できるのではないかと考えられます。

生協は一般業者と違い、大学に関わる学生・教職員が主体となって運営し、利用していくものです。

山梨県立大学・看護大学・看護大学短期大学部生協の目指すところは、組合員である学生・教職員が運営に参加し、私たちの大学生活を文化的・経済的に改善し向上させ、大学における教育・研究をより充実させることにあります。

生協設立によって、いきいきとした大学生活を私たちが創りあげていくことになっていけば、こんなに素晴らしいことはないでしょう。

私たち発起人会は、多くの学生・教職員のみなさんがこの趣旨に賛同され、山梨県立大学・看護大学・看護大学短期大学部生活協同組合の設立に参加されることを望みます。

2006年11月1日

山梨県立大学・看護大学・看護大学短期大学部生活協同組合設立発起人会